

## 研究課題名「急性期病院に入院する後期高齢者の身体機能の検討」に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2016年6月から2017年3月までに当院老年内科に入院し、理学療法を行った後期高齢者の方々。

### 2. 研究目的・方法

目的：高齢者は、若年者と比較すると予備体力に乏しくなります。若年者であれば一過性の疾患であっても、高齢者においては、それを契機に日常生活機能低下を招き、在院日数が延長となる可能性や予後不良となる可能性があります。

そこで、本研究の目的は当院老年内科に入院し、理学療法を行った全症例の身体機能を後方的に調査し理学療法アプローチを再考することとしました。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、身長、体重、主傷病名、理学療法開始時の Mini Mental State Examination (MMSE)、理学療法開始時と終了時の簡易身体能力バッテリー (Short Physical Performance Battery : SPPB)、握力、股関節屈曲筋力、膝関節伸展筋力、Barthel Index (BI) など。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部

理学療法士 柴田篤志

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部

電話番号：052-744-2687 FAX 番号：052-744-2688

e-mail: atushi773@med.nagoya-u.ac.jp

名古屋大学医学部経営企画課

電話番号：052-744-2479

研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 リハビリテーション部

理学療法士 柴田篤志